

GCL SYSTEM INTEGRATION TECHNOLOGY CO., LTD

PV モジュール限定保証（以下は「限定保証」といいます。）

Rev. 2016-EN-JPN-VER 1.0

GCLSI SYSTEM INTEGRATION TECHNOLOGY CO., LTD（「GCLSI」）の太陽光電池モジュール（「モジュール」）をお求めいただきありがとうございます。GCLSI では、10年間限定保証および25年間の限定的性能保証は、下記のとおり（以下、「限定保証」と総称します。）提供します。

本保証で対象となる GCL 標準 PV モジュール製品は以下のとおりです。

GCL-P6/72XXX (XXX = 285-340)

GCL-P6/60XXX (XXX = 240-275)

GCL-C6/72XXX (XXX = 290-345)

GCL-C6/60XXX (XXX = 245-285)

GCL-M6/72XXX (XXX = 285-345)

GCL-M6/60XXX (XXX = 240-290)

GCL-P3/72XXX (XXX = 305-355)

GCL-P3/60XXX (XXX = 240-290)

GCL-B6/60XXX (XXX = 245-295)

GCL-B6/72XXX (XXX = 290-350)

GCL-B6/60HXXX (XXX = 245-295)

GCL-B6/72HXXX (XXX = 290-350)

GCL-M6/60BXXX (XXX = 240-290)

GCL-M6/72BXXX (XXX = 285-345)

GCLSI では10年間限定の製品保証および30年間限定の性能保証を下記のとおり（以下、「限定保証」と総称します。）提供します。

GCL-P6/60GXXX (XXX = 235-285)

GCL-P6/72GXXX (XXX = 290 -340)

GCL-M6/60GXXX (XXX = 235-290)

GCL-M6/72GXXX (XXX = 285-345)

GCL-M6/60GFXXX (XXX = 235-290)

GCL-M6/72GFXXX (XXX = 285-345)

GCL-P6/60GFXXX (XXX = 235-285)

GCL-P6/72GFXXX (XXX = 285-340)

GCL-N6/60GXXX (XXX = 250-300)

GCL-N6/72GXXX (XXX = 295-355)

GCL-N6/60GFXXX (XXX = 250-300)

GCL-N6/72GFXXX (XXX = 295-355)

XXX は、モジュール定格です。

上記タイプの標準モジュールについて、GCLSI モジュールはお客様への納入日から起算するか、あるいはモジュールの製造日から起算して12ヵ月後の有効期限満了日まで、いずれか早期の日付から限定保証の対象となります。モジュールのシリアル番号で読み取ることができる製造日は、左から数えて3番目から8番目の数字、即ち「YY MM DD」です。

1. 限定的製品保証 ——— 10年間の修理、交換保証

GCLSI では、モジュールのデータシートに記載されている機械および電気的特長に基づき、GCLSI 通常用途、据付、使用および保守状態において、モジュールの完成品に如何なる材料と製造工程上の欠陥がないことを保証する。モジュールが、限定保証の開始日（以下、「限定保証開始日」という。）から起算して120ヵ月以内において、本保証規定に準拠していない場合は、GCLSI は自社判断によって、モジュールを修理または交換することとする。修理または交換は、「限定的製品保証」条項に記載されている唯一かつ排他的な対処措置とし、上記の対処措置を実施しても本書に規定された保証期間の延長をもたらさないこととする。

2. 限定的性能保証

2.1 非ダブルガラス型モジュールの場合————— 25年間の限定保証

GCLSI では、ダブルガラス型多結晶モジュールを除いた多結晶モジュールについては、限定保証の開始日から起算して1年目の実際的なピーク電力出力は公称電力出力の97.5%を下回らないこと。その後、2年目から25年目までは、1年ごとに最大でモジュールの公称電力出力が0.7%減少し、規定の限定保証の開始日から起算して25年以内までは、最大でも公称出力が80.7%以下に下がらないことを保証する。

GCLSI では、ダブルガラス型単結晶モジュールを除いた単結晶モジュールについては、限定保証開始日から起算して1年目の実際的なピーク電力出力は公称電力出力の97%を下回らないこと。その後、2年目から25年目までは、1年ごとに最大でモジュールの公称電力出力が0.7%減少し、規定の限定保証の開始日から起算して25年以内までは、最大でも公称出力が80.2%以下に下がらないことを保証する。

2.2 ダブルガラス型モジュールの場合————— 30年間の限定保証

GCLSI では、ダブルガラス型多結晶モジュールは、限定保証の開始日から起算して1年目の実際的なピーク電力出力は公称電力出力の97.5%を下回らないこと。その後、2年目から30年目までは、1年ごとに最大でモジュールの公称電力出力が0.5%減少し、規定の限定保証の開始日から起算して30年以内までは、最大でも公称出力が83%以下に下がらないことを保証する。

GCLSI では、ダブルガラス型単結晶モジュールは、限定保証開始日から起算して1年目の実際的なピーク電力出力は公称電力出力の97%を下回らないこと。その後、2年目から30年目までは、1年ごとに最大でモジュールの公称電力出力が0.5%減少し、規定の限定保証の開始日から起算して30年以内までは、最大でも公称出力が82.5%以下に下がらないことを保証する。

2.3 GCLSI は、自社の判断により、材料および製造上の大きな品質欠陥に起因してモジュールの実際の電力出力が前述の実効の電力出力と一致しない場合は、自社の裁量および選択により、(a)当該の電力損失の補填に当たり追加モジュールを提供するか、(b)欠陥のあるモジュールを修理あるいは交換し、GCLSI が自ら費用を負担して、同モジュールを以前と同じ納品場所に納品することができることとする。本条項に記載された対処措置は、「限定的性能保証」条項の規定に適合する唯一かつ排他的方法とし、本書に既定の保証期間の延長をもたらさないこととする。

製品データシートの公称電力出力は、太陽光電池ソーラーモジュールが標準試験条件（STC）で最大出力点で発電する出力（ワットピーク）で、STC は (a) AM 1.5 の光スペクトル、(b) 1 平米メートルごとに 1000W の照射、および (c) 直角照射で電池温度 25℃とする。モジュールの出荷時の校正および測定基準、コネクタまたは配線箱の測定は、IEC61215 にしたがって実施することとする。

3. 適用除外と限定

- (1) 「限定保証」では、モジュールの据付、取外しまたは再据付に関連する諸費用、通関費およびモジュールの返品に関するその他諸費用は対象としない(本書に明記したものは除く)。
- (2) 「限定保証」は、以下の各号に該当するモジュールを対象外とする。
 - (a) 事故または不適切な使用による損害
 - (b) GCLSI の据付またはメンテナンス手順に従わない場合による損害
 - (c) GCLSI 公認の保守技師以外の者による修理または改造
 - (d) 本製品の車両や船舶、海上構造体など移動装置への据付
(ただし、太陽光電池トラッキングシステムは除く)
 - (e) 異常な動作環境に起因する破損または汚染
 - (f) 電源異常サージ、落雷、洪水、火災、不測の破損、不適切な接続に起因する危険な逆電流またはその他 GCLSI の制御適用外の事象
 - (g) 授權されていない設計構造の変更に起因する損害
 - (h) 浸水または外力によるその他機能への影響または破壊(齧歯動物、鳥類や昆虫による噛み切りを含む)
 - (i) お客様が欠陥を知らずながら受け入れを認めたモジュール
 - (j) 損害、不安定、欠陥に起因する自然消耗
 - (k) GCLSI の書面による許可を得ずに、元の出向地からのモジュールの転送
(北米、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、アフリカ、または南米など)
- (3) モジュールの種類またはシリアル番号が変更、削除された場合、または判読不能になった場合、修理依頼または損害賠償を受理しない。

4. 保証範囲の限定

本書に規定された「限定保証」は、その他明確に記載されたまたは暗示された担保を明確に代替し排除する。前述の担保には、ビジネス担保、特殊用途、使用または応用を含むがこれらに限らないこととする。また、GCLSI が書面をもって GCLSI に属する責任と義務を明らかに同意し署名で承認しない限り、その他 GCLSI に属する責任と義務を代替し排除する。

GCLSI は、モジュールに起因するまたはモジュールに関連する如何なる事由による人身損害、財産損害、またはその他損失または傷害に対して、一切責任を負わないこととする。どのような状況においても、GCLSI は、偶発、付带的に起こした、またはその他特殊な損害について責任を一切負わないこととする。これらの損害が如何に発生したことも問わないこととする。GCLSI の不合格なモジュールに対して担う責任は、モジュール単体に対して顧客が購入した時（インボイス）の金額の 100%を超えないこととする。

本限定保証以外に、顧客はその他法定権利を享有する可能性がある。異なった州または国によってその他権利を享有する可能性もある。本保証は、顧客が享有している所在国または地域における商品販売に関する法律に規定されたその他権利に影響を及ぼさないこととする。上記の権利には、EC 指令第 99/44 号の国内法を含むがこれに限らないこととする。州または国によって間接的な損害の排除あるいは制限、または損害賠償の付与が許されていないため、本限定保証書における責任制限または免除条項は適用外になる場合がある。

5. 品質保証サービスの確保

損害賠償の請求は、限定保証期間内に提示した場合のみ有効とする。お客様が本限定保証書の規定に適合する損害賠償を持つ場合、遅滞なく書留郵便によるか、本書に記載された GCLSI の電子メールボックスに電子メールの文書を送信することによって、GCLSI に申請を提出することとする。損害賠償の申請と合わせて、お客様は、お客様の氏名および住所、会社名と住所及び正規 GCLSI 取扱代理店の氏名と住所を明記することとする。また、損害賠償用の伝票に影響を受けたモジュールの型番、損害賠償の証拠、数量および生産日のシリアル番号を明示し、関連の捺印または署名付きインボイスを同封することとする。GCLSI の事務所の住所は、本書の末尾に記載されたものを参照することとする。

モジュールの返品については、GCLSI から書面による授権を得ない限り、GCLSI は如何なるモジュールの返品を承認しない。GCLSI に認められた損害賠償の請求に対し、GCLSI は、合理的で慣例に適合し証明書を有するモジュールの返品および修理によって生じた輸送費（陸上輸送および海上輸送費に限定する）をお客様に払い戻すこととする。ただし、当該輸送費については、費用を払う前に、GCLSI カスタマーサービス部に連絡して承認を受けることとする。

6. 可分性

本限定保証の如何なる一部または条項が無効、失効または執行不能となった場合、または当該部分または条項は、ある一部の人はある状況への適応性が無効、失効または執行不能と認められた場合、上記の認定は本限定保証におけるその他の部分、条項あるいは本限定保

証の適用性の効力に影響を及ぼさないこととする。本限定保証のその他の部分、条項または本限定保証の適用性は、有効のまま存続することとする。

7. 技術紛争

品質保証の損害賠償の請求に起因する紛争があった場合、お客様および GCLSI は共同でドイツ・フライブルグにある Fraunhofer ISE、ドイツ・コロンあるいは中国・上海にある TÜV Rheinland、またはドイツ・ミュンヘンまたは中国・上海にある TÜV SUD、ASU アリゾナ州立大学あるいはシンガポール太陽エネルギー研究所 (SERIS) などの著名な国際測定機関に依頼し、テストを行うこととする。測定レポートは、お客様および GCLSI の両者にとって最終的かつ拘束力を持つこととする。すべての費用および経費は、モジュールの品質が規定の基準に準拠していると測定機関に認定された場合は、お客様が負担することとする。モジュールの品質が規定の基準に準拠していないと測定機関に認定された場合は、GCLSI が負担することとする。

8. その他

修理または交換されたモジュールの所有権は、GCLSI に所属することとする。損害賠償を請求されたモジュールの生産が終了している場合、GCLSI は別のタイプ (サイズ、色、形状、出力が異なるもの) を提供する権利を留保することとする。

9. 保証品の譲渡

本限定保証は、製品を元の据付場所に据え付けたままの場合、譲渡することができることとする。

10. 不可抗力

GCLSI は、災害、戦争、暴動、ストライキ、適切かつ十分な労力、材料の確保困難または生産能力、技術、生産量上の確保不能、及び GCLSI のコントロールできない予測できない事象等の不可抗力の発生、これらの不可抗力には、欠陥製品の販売時または損害賠償の提出時に的確に知ることができないあるいは了解できない技術または物理的事象や状態に起因する GCLSI の本限定保証に規定された義務の不履行または履行遅延については、お客様に一切責任を負わないこととする。

11. 更新

GCLSI は、本限定保証を更新する権利を留保し、本限定保証より更新後のバージョンが優先されることとする。バージョンを変更しない場合は、本限定保証は引き続き有効のまま存続することとする。

12. 解釈

GCLSI は本限定保証の最終的解釈権を留保する。当社製品の品質および性能についての質問は、GCLSI の正規取扱代理店または最寄りの GCLSI 事務所までお問い合わせください。事務所の所在地は www.GCLSI.com をご覧ください。

中国本社

GCL System Integration Technology Co., Ltd.

住所 3F, GCL Energy Center, No.28 Xinqing Road SIP Suzhou, Jiangsu, China

電話番号：86-512-6983-2860

ファクス番号：8651269832777

Eメール：gclsiinfo@gclsi.com

日本支社

ジーシーエル・ソーラー・ジャパン株式会社

住所 〒100-0005

東京都千代田区丸の内 2-3-2

郵船ビルディング 1階

電話番号：81-3-5533-8650

Eメール：gclsiinfo@gclsi.com